

2024 度取締役会実効性評価の結果

当社は、取締役会の実効性を高めるため、アンケートによる自己評価を行い、その結果を集約し、問題・課題についての議論を深めることで、取締役会のさらなる質的向上に向けた体制・運用整備を行います。

2024 年度の実効性評価結果の概要は、次のとおりです。

1. 評価プロセス

全取締役と全監査等委員を対象に、5 評価項目・25 設問にて構成されるアンケートを実施しました。

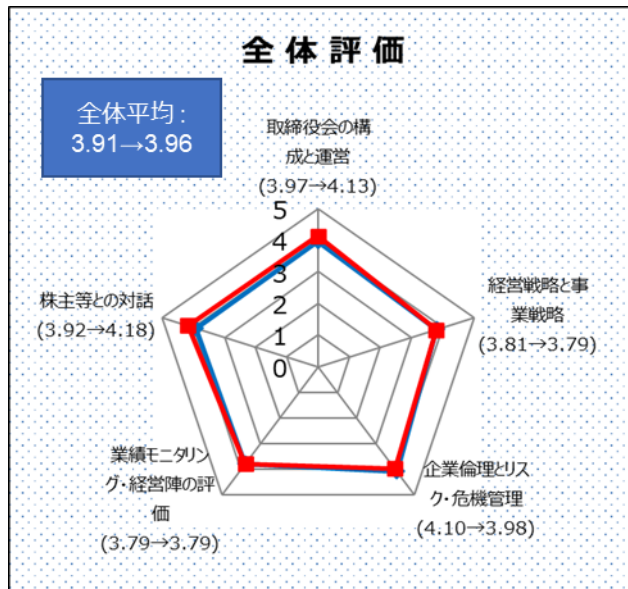
【評価項目】

- (1) 取締役会の構成と運営
- (2) 経営戦略と事業戦略
- (3) 企業倫理とリスク・危機管理
- (4) 業績モニタリングと経営陣の評価
- (5) 株主等との対話

2. 評価結果

(1) 評価結果の概要

取締役会の実効性は確保されていると評価しました。



コメントとしては、資本コスト経営、事業ポートフォリオの最適化、人的資本経営、米国の関税リスクをは

2025 年 6 月 26 日

リケンNPR株式会社

はじめとした企業リスクに関する要請や、コンプライアンス体制強化、政策保有株式の縮減等に関する報告、議論をより充実させるべきとの要望がございました。一方で、形式的な報告は効率的に行い、守りの議論とともに攻めの議論(経営戦略等)に係る事項に、より時間を使うべきとの運営上の要望もございました。

(2) 今後の改善テーマ

【個別評価を受けた対策】

為替の問題やエネルギー・原材料価格の高騰が進む中で、サプライチェーンにまで目配りしたリスク対応、企業の BCP やリスクシナリオの分析、議論を充実させる

【重要テーマ評価を受けた対策】

人的資本経営に基づく、全社的な人材開発・教育計画について報告を行う

【コメント評価を受けた対策】

- 資本コスト経営、事業ポートフォリオの最適化、人的資本経営、米国関税をはじめとした、企業リスクに関する充実した議論を充実させる
- コンプライアンス体制強化、政策保有株式の縮減等に係る議論を充実させる
- 形式的な報告は効率的に行い、守りの議論とともに攻めの議論(経営戦略)に係る時間を確保する

【総合的に検討した対策】

「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の中で、IR/SR 活動の強化と情報開示の充実を図るため、IR・SR 面談を計画的に開催し、市場の評価をタイムリーに報告することで、経営判断の一助とする

今回の評価結果を踏まえ、継続的に取締役会の実効性向上に努めていきます。

以 上